

令和2年3月18日

～卒業生・修了生の皆さんへ

東京成徳大学長 新井 邦二郎

令和2年の春めく3月の良き日に、東京成徳大学の学部と大学院を卒業・修了される皆様に、心よりお祝いを申し上げます。また、ご家族・関係者の皆様に、これまでの本学に対するご理解・ご協力に深く感謝するとともに、このたびのご卒業・ご修了に対して心からお祝いを申し上げます。

残念ながら、皆様の卒業式・学位記授与式は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という予期しない事態により、中止せざるを得ないことになりました。

皆さんは、卒業式・学位記授与式の日をご家族や友人たちとともに楽しみにしていたことと思います。また、大学・大学院の卒業式は、多くの人にとって長い生徒・学生時代から、初めて社会人へと人生移行していく大きな節目となるものです。そのような大事な式を新型コロナウイルスの感染拡大防止のためとは言え中止したことは、たいへん心残りに感じます。

思い出してください、入学式の時の期待と不安の入り交じった気持ちを。その日から今日まで、授業や実習、研究に、あるいはサークルやクラブ活動、学園祭に、またボランティアやアルバイトにと、教職員や友人たちとともに、学生生活を送ってきました。この間、皆さんは確実に成長されました。今現在、ご自身の成長については、お一人お一人が実感できることと思います。

皆さんの学生生活は、決して自分一人だけの力で送れたわけではありません。とりわけご家族や友人たちの支えなしには、この日を迎えることは出来なかったことと思います。どうぞこれから機会を得て、ご家族や友人たちに、感謝の気持ちを素直に伝えていただきたいと思います。

さて、いよいよ4月から社会に出て、お仕事を始める皆さん、気持ちの準備はできているでしょうか。皆さんは、どこの職場でも新人です。職場の先輩たちの仕事ぶりを観察し、分からないことはお聞きして、早く仕事を覚えるようにしてください。そして、何よりも健康に気を付けて、これからの日々を元気に過ごされてください。

卒業式・学位記授与式は中止となりましたが、東京成徳大学の教職員は、これからも卒業生・修了生の皆さんを見守り続けます。

最後に、皆様の前途を祝し、改めて心よりお祝いを申し上げます。

以上